

帯広市コミュニティ施設 個別施設計画 <前期>

住民説明会

令和6年8月8日（木）、9日（金）

帯広市市民活動課



目的

将来にわたって持続的に
コミュニティ施設を維持したい

- ➡ 老朽化している施設が多く、利用件数、利用者数が漸減傾向
- ➡ 効率的な管理運営や施設の計画的な更新等が必要
- ➡ 帯広市全体の中で施設の適正な配置が求められる

帯広市のコミュニティ施設

①コミュニティセンター 10施設

②福祉センター 31施設

※個別施設計画は①と②の施設が対象

③農業センター 11施設

※築年数はR6.3末時点

施設名	所在地	開館年月	築年数
鉄南	西2南24	S54.3.1	45
東	東7南9	S56.3.1	43
緑西	西17南4	S57.8.1	41
啓北	西13北2	S58.9.1	40
西帯広	西23南2	S59.8.1	39
南	西10南34	S60.8.1	38
帯広の森	空港南町南11線43	H3.11.1	32
森の里	西22南4	H4.11.1	31
大正	大正本町西1条1	S55.1.1	44
川西	川西町西2線59	S56.3.1	43

8割の施設が築年数40年前後 かつ 全施設が築30年以上

※築年数はR6.3末時点

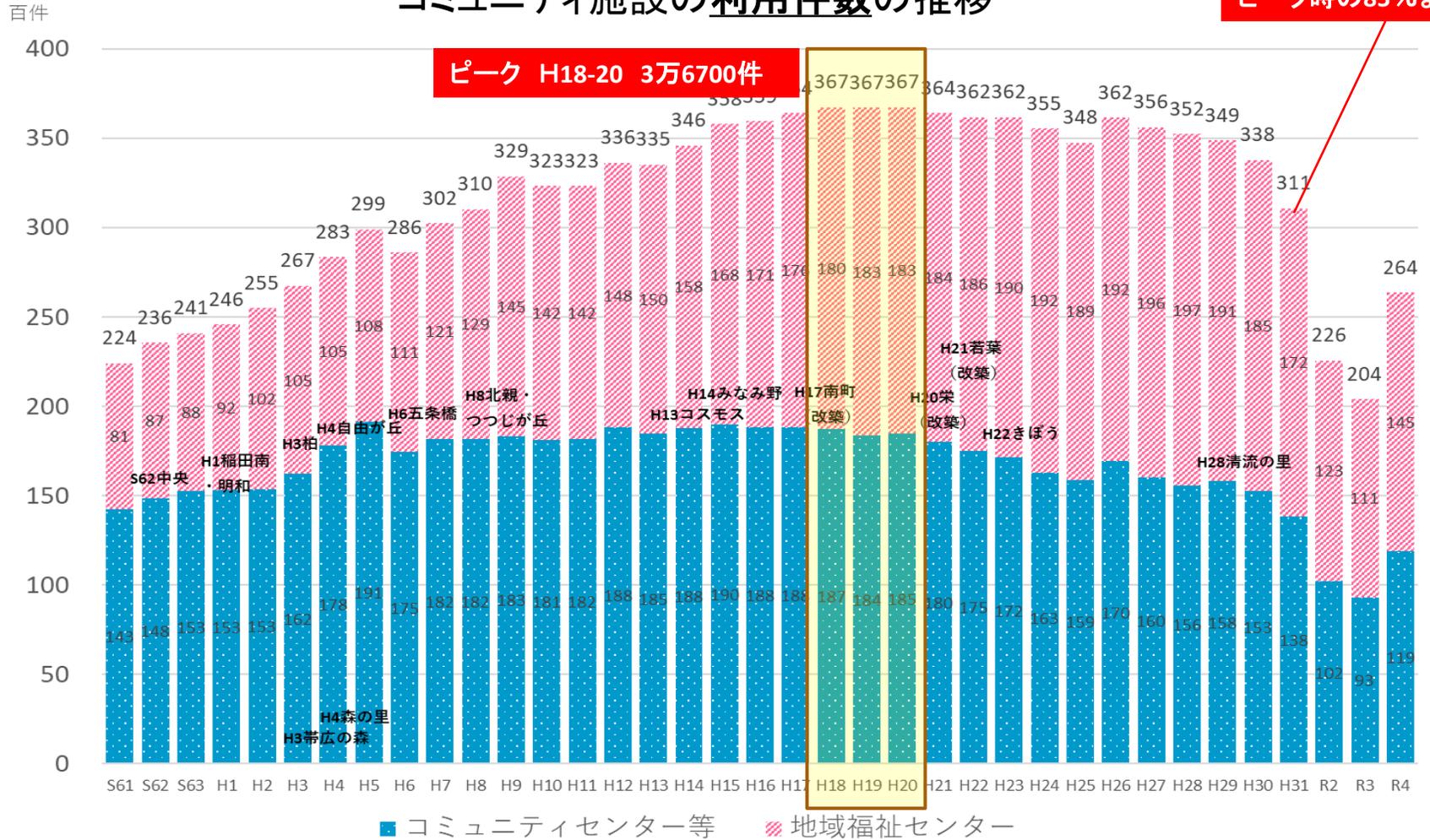
施設名	開館年月	築年数	施設名	開館年月	築年数
大空会館	S49.6.1	49	稲田南	H2.1.1	34
光南	S52.12.1	46	明和	H2.1.1	34
西	S53.12.1	45	柏	H3.10.1	32
北栄	S54.12.1	44	自由が丘	H4.11.1	31
啓西	S56.10.1	42	豊成	H5.12.1	30
東	S57.1.1	42	五条橋	H6.12.1	29
広陽	S57.1.1	42	北親	H8.12.1	27
花園	S57.1.1	42	つつじが丘	H9.2.1	27
北	S58.3.1	41	コスモス	H14.3.1	22
バラト	S58.12.1	40	みなみ野	H15.3.1	21
柏林台	S58.12.1	40	南町	H17.4.1	18
緑栄	S59.12.1	39	栄	H20.12.1	15
啓親	S59.12.1	39	若葉	H21.4.1	14
緑南	S62.1.1	37	きぼう	H22.11.1	13
中央	S62.12.1	36	清流の里	H28.12.1	7
緑ヶ丘	H2.1.1	34			

築年数30年以上が68%(21施設) 40年以上が35%(11施設)

利用状況

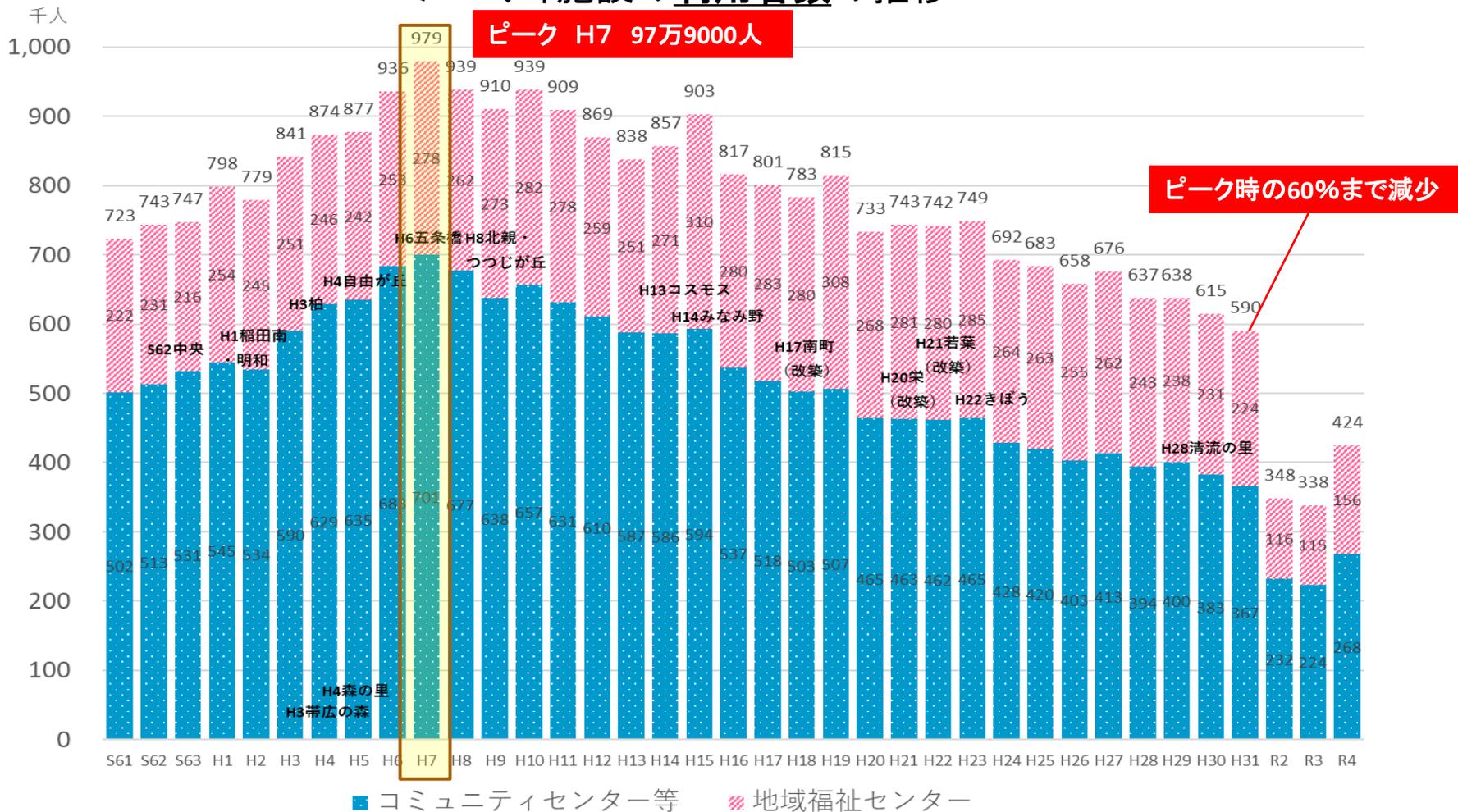
コミュニティ施設の利用件数の推移

ピーク時の85%まで減少



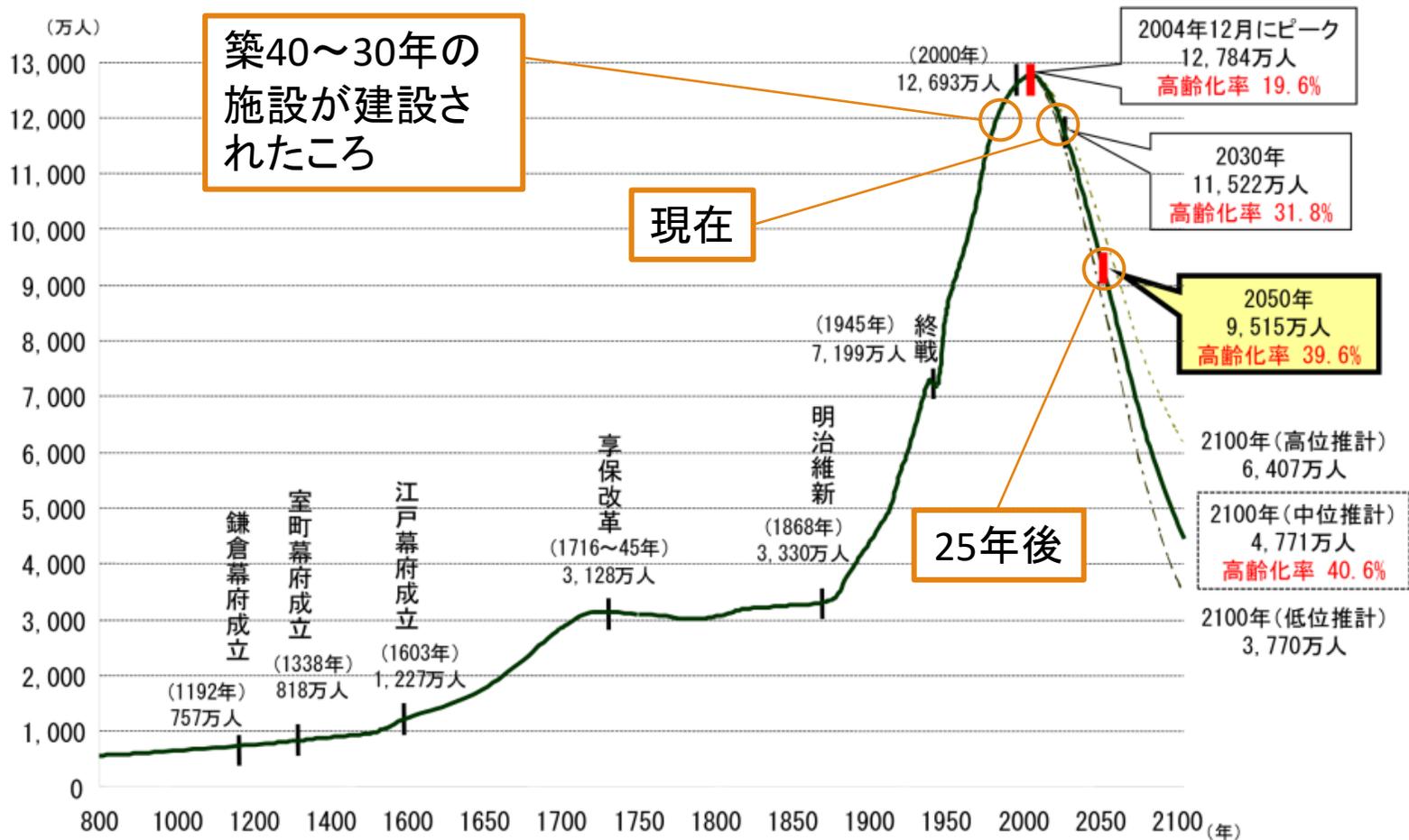
平成17～19年の年間3万6700件をピークに漸減傾向にある

コミュニティ施設の利用者数の推移



ピークは平成7年の97万9000人
 コロナ禍前の令和元年度はピーク時の60%にとどまる

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前(明治時代後半)の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



出典:「国土の長期展望」中間とりまとめ 概要(平成23年2月21日国土審議会政策部会長期展望委員会)

日本の総人口の長期的推移(総務省資料より)

(1) 施設の利用件数、利用者数が減っている

着目すべき点 利用件数の減より利用者数の減が大きい

→ 特定の利用が多い、利用者が固定化傾向にある

(2) 今後、人口が急激に減少し、生産年齢人口が減る

着目すべき点 社会保障費が増加し、税収が落ちていく

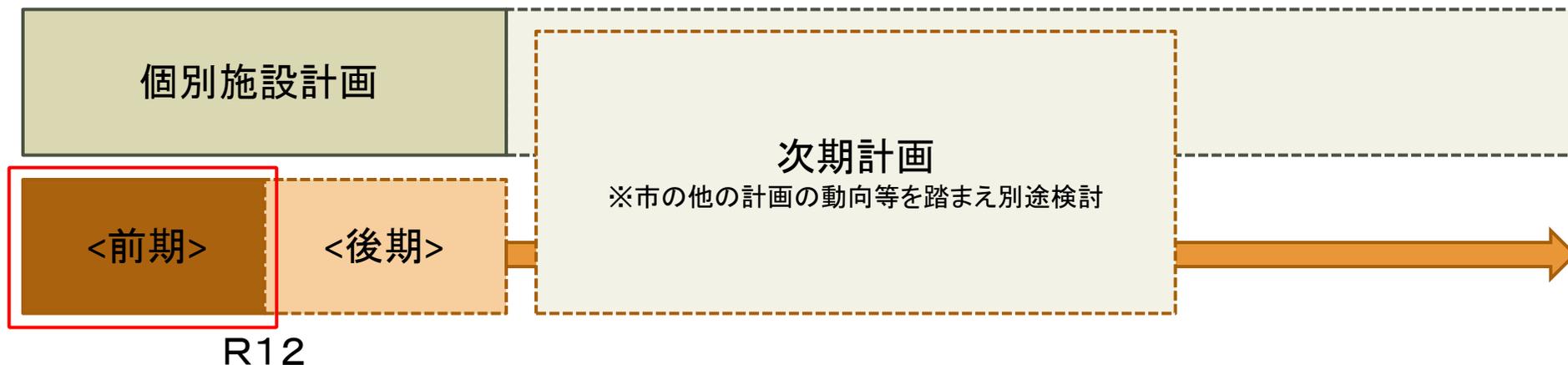
→ 利用はさらに減少し、施設を維持管理していく財源も厳しさを増す

計画について

R6

R18

R46



種別	対象施設
コミセン(2施設)	大正トレセン 啓北コミセン
福祉センター	花園・緑栄 北・北栄・北親 東・バラト (大空会館は更新)

今後40年程度を見据えた中で施設のあり方を検討していく

計画期間と<前期>の対象施設

施設のあり方に関する 基本的な考え方

(1)施設の更新等

コミセン : 長寿命化

理由 地域の拠点となる施設で利用者数が多い
全施設で耐震性が確保されている

福祉センター : 適正配置の検討
(規模縮小や統廃合、長寿命化など)

理由 施設の配置状況に加え、今後の人口減少や
利用率の変化を見据えると、規模縮小や統廃合
も視野に検討をする必要がある

施設のあり方に関する 基本的な考え方

(2)維持管理

①施設職員の配置手法の見直しの検討

内容 住み込み管理の廃止など

②運営委員会方式の見直し

内容 各施設の運営委員会と帯広市の役割分担の見直しなど

今後40年程度を見据えた中で施設のあり方を検討していく

施設の更新について

施設名	築年数	劣化度	築年数 順位	劣化度 順位	施設名	築年数	劣化度	築年数 順位	劣化度 順位
大空会館	49	77.27	1	1	稲田南	34	55.12	16	14
光南	46	61.42	2	7	明和	34	45.54	16	22
西	45	58.52	3	10	柏	32	54.96	19	15
北栄	44	56.15	4	13	自由が丘	31	48.56	20	19
啓西	42	63.27	5	5	豊成	30	54.00	21	16
東	42	65.42	5	4	五条橋	29	52.98	22	17
広陽	42	57.78	5	12	北親	27	43.40	23	23
花園	42	77.00	5	2	つつじが丘	27	39.35	23	25
北	41	67.90	9	3	コスモス	22	41.81	25	24
バラト	40	59.08	10	9	みなみ野	21	25.04	26	28
柏林台	40	52.31	10	18	南町	18	29.96	27	26
緑栄	39	60.48	12	8	栄	15	27.40	28	27
啓親	39	61.56	12	6	若葉	14	18.79	29	29
緑南	37	47.58	14	21	きぼう	13	9.75	30	30
中央	36	58.23	15	11	清流の里	7	5.25	31	31
緑ヶ丘	34	47.69	16	20					

 劣化度70以上

 劣化度60以上

対策の優先順位等の考え方

コミュニティセンター等

- ①総合劣化度が高い5つの施設から優先的に検討
うち2施設を前期の対象検討

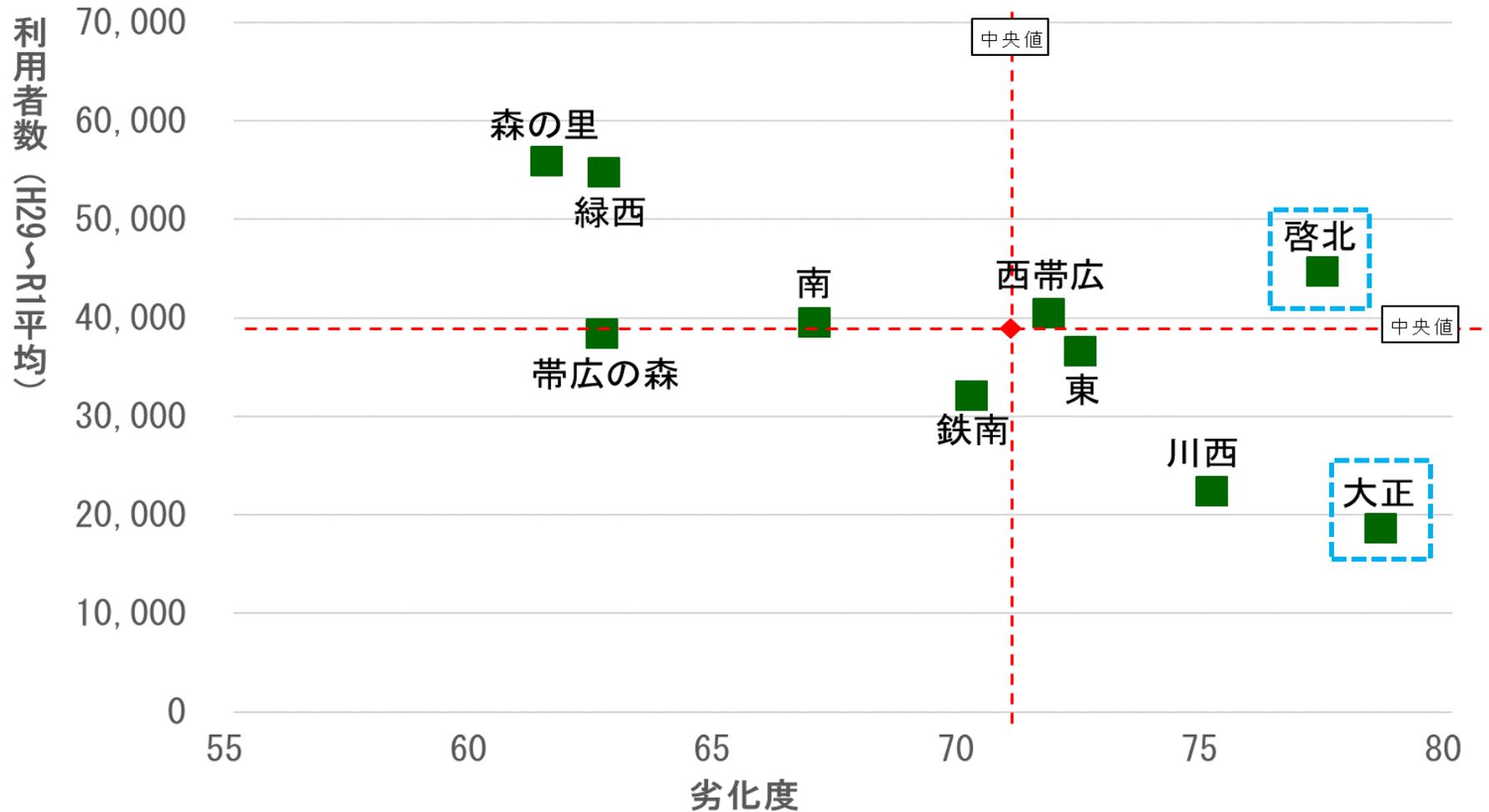
- ②おおむね築後80年までの利用を目標に長寿命化
 - ・屋上、屋根、外壁、窓サッシ、内装、電気設備、暖房設備、配管及び給排水設備
 - ・トイレ乾式可 ・バリアフリー化 が基本

	施設名	築年数	劣化度	年数順位	劣化度順位	
個別施設計画	大正	44	78.54	2	<u>1</u>	前期 (R6~11)
	啓北	40	77.35	6	2	
	川西	43	75.08	3	3	後期 (R12~18)
	東	43	72.38	3	4	
	西帯広	39	71.73	7	5	
次期計画	鉄南	45	70.15	<u>1</u>	6	
	南	38	66.92	8	7	
	森の里	31	62.62	<u>10</u>	8	
	帯広の森	32	62.58	9	9	
	緑西	41	61.42	5	<u>10</u>	

劣化度70以上
 劣化度60以上

半数以上の施設が劣化度70を超えている

コミュニティセンター等



対策の優先順位等の考え方

福祉センター

- ①総合劣化度が高い15施設のうち、約半数を対象に検討
- ②最も劣化度が高い大空会館は、利用者数も多いため建て替え
- ③次に劣化度が高い「花園」、「北」、「東」については、その近隣の施設（「緑栄」、「北栄」、「北親」、「バラト」）と合わせて、配置状況、人口動向、利用状況、児童保育センターの併設状況なども踏まえて整理を行い、施設の統合等も含めて施設のあり方を検討
- ④残り8施設は、後期計画改定時に改めて方向性を判断
- ⑤総合劣化度が低い15施設は、次期計画で対策を明らかにする

施設名	築年数	劣化度	築年数順位	劣化度順位	施設名	築年数	劣化度	築年数順位	劣化度順位	建て替え
大空会館	49	77.27	1	1	豊成	30	54.00	21	16	
花園	42	77.00	5	2	五条橋	29	52.98	22	17	
北	41	67.90	9	3	柏林台	40	52.31	10	18	
東	42	65.42	5	4	自由が丘	34	48.56	20	19	
啓西	42	63.27	5	5	緑ヶ丘	34	47.69	16	20	
啓親	39	61.56	12	6	緑南	37	47.58	14	21	
光南	46	61.42	2	7	明和	34	45.54	16	22	
緑栄	39	60.48	12	8	北親	27	43.40	23	23	
バラト	40	59.08	10	9	コスモス	22	41.81	25	24	
西	45	58.52	3	10	つつじが丘	27	39.35	23	25	
中央	36	58.23	15	11	南町	18	29.96	27	26	
広陽	42	57.78	5	12	栄	15	27.40	28	27	
北栄	44	56.15	4	13	みなみ野	21	25.04	26	28	
稲田南	34	55.12			若葉	14	18.79	29	29	
柏	32	54.96			きぼう	13	9.75	30	30	
					清流の里	7	5.25	31	31	

個別施設計画

次期計画

前期
(R6~11)

後期
(R12~18)

劣化度70以上 劣化度60以上

施設の劣化度 @福祉センター

施設別の詳細計画 について

大正農業者 トレーニングセンター



設置年度：昭和54年(築44年)
敷地面積：8,511m²
延床面積：1,974m²
建築構造：鉄筋コンクリート造2階建
一部鉄骨造
防災拠点：指定避難所
その他：大正支所併設

改修履歴
H13 水洗化改修
H14 外壁改修
H17 煙突改修
H18 耐震改修
H21 暖房設備改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
C	C	C	D	D	B	D	D	B+	C

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 9,896人

総合劣化度 78.54 劣化度順位 1

老朽化が顕著な状況にあるが、利用者数も多く、耐震性が確保されており、地域の拠点となる施設であるため、ライフサイクルコスト縮減の視点から、長寿命化に向けた検討を行う。

今後の取り組み(予定)

長寿命化に向けた検討、協議(外壁改修、照明LED化、老朽設備等の修繕・更新)

施設の詳細計画@大正トレセン

啓北 コミュニティセンター



設置年度：昭和58年(築40年)
敷地面積：3,000m²
延床面積：1,199m²
建築構造：鉄筋コンクリート造2階建
一部鉄骨造
防災拠点：代替避難所
その他：特になし

改修履歴
H8 外壁改修
H9 外壁改修
H17 ボイラー改修
H22 大集会室屋上
防水改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	D	D	D	D	C	B+	D	C	C

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 32,423人

総合劣化度 77.35 劣化度順位 2

老朽化が顕著な状況にあるが、利用者数も多く、耐震性が確保されており、地域の拠点となる施設であるため、ライフサイクルコスト縮減の視点から、長寿命化に向けた検討を行う。

今後の取り組み(予定)

長寿命化に向けた検討、協議(外壁改修、照明LED化、老朽設備等の修繕・更新)

大空会館



設置年度：昭和49年(築49年)
敷地面積：2,604㎡
延床面積：1,014㎡
建築構造：鉄筋コンクリート造2階建
鉄骨造平屋建て(別館)
防災拠点：代替避難所
その他：

改修履歴
H12 外壁・屋根
改修
H13 ボイラー改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	C	B+	C	C	D	D	C	C	D

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 17,054人

総合劣化度 77.27 劣化度順位 1

老朽化が顕著な状況にあり、利用者数が飛びぬけて多く、近隣に福祉センターがなく統合が困難であり、近隣の帯広の森コミセンでも利用者を吸収しきれないため、単独館として存続する。大空小跡地の再開発や補助金の活用、アスベスト対策等を勘案し移転改築とする。

今後の取り組み(予定)

R6 基本設計、R7 実施設計、R8、9 改築工事 R9年度中に供用開始予定



前期計画で検討対象の福祉センター

花園福祉センター



設置年度：昭和56年(築42年)
敷地面積：1,057m²
延床面積：356m²
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：学童併設

改修履歴
H12 外壁塗装
H15 外壁改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	C	C	C	B+	B+	B+	B+	C	B+

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 2,271人

総合劣化度 77.00 劣化度順位 2

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。
児童保育センター(学童保育)を併設しているため、あり方検討に際しては、担当部署と連携してから検討を進める。

今後の取り組み(予定)

R6~11 施設のあり方検討

緑栄福祉センター



設置年度：昭和59年(築39年)
敷地面積：1,062㎡
延床面積：261㎡
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：

改修履歴
H14 外壁改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	B+	B+	B+	B+	B	A	B+	C	B+

R4利用者数 2,580人

総合劣化度 60.48 劣化度順位 8

今後の施設整備の方向性

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。

今後の取り組み(予定)

R6~11 施設のあり方検討



● 福祉センター
▲ コミュニティセンター

前期計画で検討対象の福祉センター

北福祉センター



設置年度：昭和57年(築41年)
敷地面積：1,073m²
延床面積：276m²
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：

改修履歴
なし

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B	C	C	C	B+	B	A	B+	B+	B+

R4利用者数 2,172人

総合劣化度 67.90 劣化度順位 3

今後の施設整備の方向性

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。

今後の取り組み(予定)

R6~11 施設のあり方検討

施設の詳細計画@北福祉センター

北栄福祉センター



設置年度：昭和54年(築44年)
敷地面積：1,609m²
延床面積：349m²
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：学童併設

改修履歴
H11 屋根塗装
H26 耐震化工事

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B	C	C	C	B+	B	A	B+	B+	B+

R4利用者数 622人

総合劣化度 56.15 劣化度順位 13

今後の施設整備の方向性

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。

児童保育センター(学童保育)を併設しているため、あり方検討に際しては、担当部署と連携してから検討を進める。

今後の取り組み(予定)

R6~11 施設のあり方検討

施設の詳細計画@北栄福祉センター

北親福祉センター



設置年度：平成8年(築27年)
敷地面積：1,500㎡
延床面積：254㎡
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：

改修履歴
なし

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B	B	A	B	B+	B	A	B+	B+	B+

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 3,717人

総合劣化度 43.40 劣化度順位 23

老朽化は進んでいないが、利用者数が少ない施設となっている。
本来は次期計画(R19～)で対策を検討する予定の施設だが、近隣の老朽化した施設のあり方の検討に併せて、当施設も検討を行っていく。

今後の取り組み(予定)

R6～11 施設のあり方検討



前期計画で検討対象の福祉センター

東福祉センター



設置年度：昭和56年(築42年)
敷地面積：1,187m²
延床面積：350m²
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：学童併設

改修履歴
H12 屋根塗装
H15 外壁改修
H18 外壁改修

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	B	C	C	B+	B	A	B+	B+	B+

R4利用者数 2,352人

総合劣化度 65.42 劣化度順位 4

今後の施設整備の方向性

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。

児童保育センター(学童保育)を併設しているため、あり方検討に際しては、担当部署と連携してから検討を進める。

今後の取り組み(予定)

R6~11 施設のあり方検討

施設の詳細計画@東福祉センター

バラト福祉センター



設置年度：昭和58年(築40年)
敷地面積：1,586㎡
延床面積：248㎡
建築構造：木造平屋建
防災拠点：代替避難所
その他：

改修履歴
なし

劣化状況

躯体	屋上 屋根	外壁	外部 その他	内部	外構	電力 設備	その他 電気設備	冷暖房 設備	衛生 設備
B+	B	B+	B+	B+	B	A	B+	B+	B+

今後の施設整備の方向性

R4利用者数 3,273人

総合劣化度 59.08 劣化度順位 9

全般的に老朽化が進んでおり、福祉センターの中でも利用者数が少ないことから、今後、地域協議を行いながら、近隣施設と併せて施設のあり方の検討を行っていく。

今後の取り組み(予定)

R6～11 施設のあり方検討

コミュニティ施設個別施設計画は、帯広市のホームページからご覧いただけます

くらし手続き 教育・子育て 健康・福祉 生涯学習・文化・スポーツ 産業・ビジネス 市政情報

情報を探す 検索する > 検索の方法

現在の位置: [トップページ](#) > [くらし・手続き](#) > [市民協働・市民活動・町内会](#) > [コミュニティ施設について](#) > [コミュニティセンター、福祉センター](#) > [コミュニティ施設の今後のあり方について](#)

コミュニティ施設の今後のあり方について

ページ番号1017429 更新日 2024年6月26日

印刷 大きな文字で印刷

コミュニティ施設個別施設計画<前期>

帯広市では、コミュニティ施設の効率的・効果的な維持管理や施設・設備の計画的な更新等を推進し、将来にわたり持続的にサービスを提供するため、今後の施設のあり方を検討していく考えであり、この度、検討の優先順位を示す個別施設計画を策定しました。

[帯広市コミュニティ施設個別施設計画<前期>](#) (PDF 1.7MB)

アンケート調査 及び 計画へのご感想

今後の施設整備等の参考とするため、コミュニティ施設の利用実態に関する調査にご協力ください。また、個別施設計画<前期>をご覧になった感想をお聞かせください。

> [アンケート、個別施設計画<前期>へのご感想はこちらから\(外部リンク\)](#)

アンケート、個別施設計画<前期>へのご感想は、こちらからも記入いただけます

個別施設計画の説明会を開催します

計画の内容についての説明会を下記日程で開催します。

前期計画(令和6～11年度)で検討対象となっている福祉センターのエリアで開催しますが、どなたでもご参加いただけます。

日時	時間	会場	対象の福祉センター
令和6年8月8日(木曜日)	10時00分	腎北コミセン 大集會室	北、北栄、北親
令和6年8月8日(木曜日)	13時30分	東コミセン 大集會室	東、バラスト
令和6年8月9日(金曜日)	10時00分	鉄南コミセン 大集會室	花園、緑栄
令和6年8月9日(金曜日)	19時00分	帯広市役所 10階第5A・B会議室	

コミュニティ施設の利用に関することや、個別施設計画に関するアンケートも行っています